

**LOOK 法 および英語学習者の親権者諮問委員会 (ELPACs)**

2017年11月22日、ベーカー知事は、「私たちの子供のための語学の機会に関する法律（LOOK 法）」に署名しました。この新しい法律の目的は、英語学習者（EL）の教育を改善する事です。この法律により、語学学習プログラムに参加している英語学習者の保護者からの意見を取り入れる機会を増やせる事となりました。

**ELPACs** **とは何ですか？**


#### 英語学習者の親権者諮問委員会 (ELPACs)は、英語学習者の保護者と親権者により、構成されています。

**どうすれば参加できますか？**

#### 会員となり、参加するのは任意であり、英語学習者として参加している、あるいは、認定されている生徒の保護者および親権者であれば参加する事が可能です。

**ELPACs** **の設定およびサポートは誰が行わなければならないのですか？**

100人以上の英語学習者を抱える学校区やチャータースクール、または英語学習者が学生数の少なくとも5％を構成している場合にELPACsを設置する必要があります。生徒の成績が基準に達していない、あるいは、生徒の成績が低い状態が続いている学校もELPACを設立する必要があります。

**ELPACsにはどのような任務があるのですか？**

ELPACの任務には、以下のものが含まれますが、これらに限定されません:

* 役員および業務手順に関する規則（ルール）を作成する;
* 英語学習者に関連する事項について、学区、学校委員会、理事会に助言する;
* 学校または学区の指導者と定期的に会合を行い、英語学習者の教育機会を改善するためのプログラムの計画と開発に取り組む;
* 新たに提案された語学学習プログラムに関して学区または学校へ助言する;
* 英語学習者に関連する地区および学校の​​改善計画をレビューする; そして
* 学校委員会または教育委員会と少なくとも年1回会合を行う.

ELPACsの取り組みを成功させるには、保護者ならびに学校職員や指導者、地域社会のメンバーが共に協力しあい信頼関係を構築することが大切です。 ELPACsの詳細については、<http://www.doe.mass.edu/ell/look-act.html> を参照してください。